

笑

業界で広がる障害者支援の輪

スペシャルオリンピックス日本の活動を支援するため「セイブシステム GOLF INVITATIONAL」が開催された。今年も多数の業界関係者と芸能・スポーツ関係者が参加し、恒例のチャリティオークションも盛り上がりを見せた。



写真右から主催のセイブシステムリンク、萩原明会長、共和観光・江本田東社長、都遊協・岡部恭久理事長(サンキュー㈱社長)、セイブシステムリンク・鶴田喜代司社長。江本社長は「コンペを続けて業界に活力をもらいたい」と挨拶。岡部理事長は乾杯の音頭をとった。



萩原会長の組にはKPEの上月景彦会長(奥左)、故・小野ヤスシさんに代わり表彰式で司会を務めた鶴田貢一さん(手前右)、その司会をサポートした三浦真美子さんが参加。英語でラウンドを楽しんだ。



知的障害のあるアスリートを支援
認知度・知名度の向上にも寄与

9月21日には80名への寄付金を萩原会長が細川佳代子名誉会長に贈呈。細川名誉会長は「金銭的な支援だけではなく、(ゴルフ大会を通じて)スペシャルオリンピックスの認知度や知名度の向上が図れて非常に助かっています」と謝辞を述べた。



今大会には135名が参加。プレー後の表彰式では芸能・スポーツ関係者によるチャリティオークションで盛り上がった。

その活動を支援するため開催される「セイブシステム GOLF INVITATIONAL」が第9回目を迎えた。135名の業界関係者と芸能・スポーツ関係者が参加。開催地では今年6月28日に腫瘍が手術された。冒頭では今年6月28日に腫瘍が手術された。小野さんは第一回から表彰式の司会を務め、軽妙なトークで会場を盛り上げる「名司会者」だった。

参加者がゴルフのプレイを終了した後は、恒例のチャリティオークションと表彰式が行われ、賞品では今年6月28日に腫瘍が手術された。冒頭では今年6月28日に腫瘍が手術された。小野さんは第一回から表彰式の司会を務め、軽妙なトークで会場を盛り上げる「名司会者」だった。

翌日には今年6月28日に腫瘍が手術された。冒頭では今年6月28日に腫瘍が手術された。小野さんは第一回から表彰式の司会を務め、軽妙なトークで会場を盛り上げる「名司会者」だった。

翌日には今年6月28日に腫瘍が手術された。冒頭では今年6月28日に腫瘍が手術された。小野さんは第一回から表彰式の司会を務め、軽妙なトークで会場を盛り上げる「名司会者」だった。

翌日には今年6月28日に腫瘍が手術された。冒頭では今年6月28日に腫瘍が手術された。小野さんは第一回から表彰式の司会を務め、軽妙なトークで会場を盛り上げる「名司会者」だった。



ネット69の中道リース㈱・堀正吾部長が優勝を飾った。優勝者にはタイガー・ウッズのサイン入りバネルが贈られた。



ベストショット賞はプロゴルフ74の江本社長(共和観光㈱)が獲得。得点の目標が手渡された。



左からDAXEL㈱の植森秀行会長、鶴田エンターブライズの延田尚弘常務、元プロボクシング世界王者の竹原慎二さん、タイヨーエレック㈱の甘利祐一社長。



セイブシステムリンク チャリティ

恒例となつた財津一郎さんによると、「このゴルフ場でやっているかい」と故・小野さんに呼びかけた。小野さんは「主人の追悼としてくれば、主人は仕事やゴルフを通じて皆様と楽しいひと時を過ごせました」と喜んでいました。

来賓挨拶では共和観光㈱の江本社長が「業界は元気がないが、このコンペを続けてもらいたい」と激励。乾杯の音頭をとつた都遊協の阿部恭久理事長(サンキュー㈱社長)は「9回目だが15回、20回と続けてほしい」と懇親的な開催を願つた。

チャリティオークションでは芸能・スポーツ関係者から様々な出品があり、特にヤンkees・イチロー選手のサインボールが高額で落札されるなど会場が沸いた。オークションの収益は260・8万円。後日セイブシステムリンクの寄付金と合わせた300万円がスペシャルオリンピックス日本に贈呈された。

閉会の挨拶では鶴田喜代司社長がスタッフと共に登壇。「次回は10回目の記念大会。ぜひ参加してほしい」と呼びかけた。

会参加した芸能・スポーツ関係者一覧(五十音順、敬称略)



写真右から主催のセイブシステムリンク、萩原明会長、共和観光・江本田東社長、都遊協・岡部恭久理事長(サンキュー㈱社長)、セイブシステムリンク・鶴田喜代司社長。江本社長は「コンペを続けて業界に活力をもらいたい」と挨拶。岡部理事長は乾杯の音頭をとった。



映画『天心の譜(しらべ)』に協賛

細川佳代子製作総指揮、小栗謙一監督による「天心の譜」は、世界的指揮者・コバケンこと小林明一郎さんと障害のある31名の演劇家を加えた「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を追ったドキュメンタリー映画。本編の半分近くを知的障害のある撮影機「ビリーピークル」が撮影した映像で構成する。10月20日よりシネマート新宿、シネマート心斎橋、同27日よりシネマート六本木で公開される。写真は映画監督の小栗謙一郎。



“継続は力なり”を信条に GOLF INVITATIONAL

「かけがえのない“出逢い”から人の輪が広がり、事業も盛んにプライベートも益々充実！！」と主催者の萩原会長が強調

A photograph showing four golfers standing side-by-side on a green grassy area. They are all wearing caps and light-colored shirts. The man on the far left is wearing a light green shirt and white pants. The man next to him is wearing a yellow shirt and grey pants. The third man from the left is wearing a blue shirt and grey pants. The man on the far right is wearing a white shirt and plaid pants. Each man is holding a golf club in front of them.

「小野ちゃん、見てるかい！」とティーショット前に晴天に向かって叫んだ。併優・財津一郎氏とサンキュー園の阿曾恭久社長（郡遊協理事長）、同、生駒勝務、鶴見サン・ラック鶴井明彦社長、財津康氏はパーティーでもエビングードを…

A group of four people are standing outdoors, smiling at the camera. From left to right: a man in a white t-shirt and dark pants; a woman in a pink patterned top and dark pants; a woman in a pink t-shirt and dark pants; and a man in a tan cap and dark pants.

【第9回セイブンシステムリンク (スペシャルオリエンピック) 開催 (スヌ・チャリティ)】

第1回からの名司会者・小野ヤスシ氏の逝去を偲び、
【追悼コンペ】に…、チャリティ净资产300万円をS
オリンピックス細川佳代子名誉会長に寄贈

回胴式遊技機の販売をメインに、遊技場関連総合商社として着実に業績を伸ばしている(㈱)セイブシステムリンク代表取締役会長／萩原明氏、取締役社長／鶴田喜代司氏は9月12日、千葉県袖ヶ浦市大竹『カメリアヒルズカントリークラブ』を貸し切り、総勢135名参加のゴルフ大会を開催した。大会名は【第9回セイブシステムリンク GOLF INVITATIONAL(スペシャルオリンピックス・チャリティ)】、毎年継続し本年で9年目。来年が節目の10周年を迎える。日頃の謝恩を兼ねて、浄財を募るチャリティとして企画。主催者であるセイブシステムリンク萩原会長の人脈・交友関係の広さから、業界内での得意先ホール関係者や遊技機メーカー及び販社に留まらず、

細川佳代子名誉会長へ直接手渡した。コンペ後のパーティーで萩原会長は「継続は力なり」で続けることが大

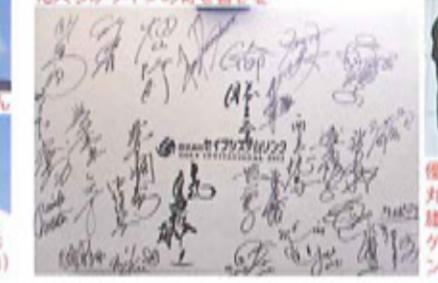


事。一時は“止めようか”とも考えたが、第1回目からの司会進行役・小野ヤスシさんから“やってくれ”と薦められ継続を。人生を根底から覆すような素晴らしい出逢いがあり、そこから人の輪が広がっていった。事業も盛んにプライベートの方も充実!!と強調。また「今日は小野さんの【追悼コンペ】も兼ねて思い出話に花を咲かせたい」と天寿を全うした友人に感謝の言葉を贈った。

入国ホヤホヤ、ニューヨークヤンキースに移籍した直後のイチローが「サインボール入りリバティボール」がオークションの目玉に!!。“背番号のお約束”、51万円で見事落札!!。その他、貴重作品が多枚競り出された



コンペに参加した芸能人・スポーツ関係者・文化人がサインの寄せ書きを…



ゴルフ・インビテーション GOLF INVITATIONAL



の梶氏（NET69.0）に続き、準優勝は伊藤昌基氏（東京商事社長、NET69.6）、3位は元プロ野球選手の水野氏でNET70.6。ベスグロはグロス74で江日本東氏が1位!! 各入賞賞品も豪華だが、チャリティ、オークションもマイケル♪他スター関連アーティストが続々と…